

# 肝炎ウイルス検査はお済みですか？

肝炎の感染に気づかないまま放置すると、知らない間に病気が進行し、肝硬変や肝がんなどの重篤な症状につながる恐れがあります。



**少なくとも一生に一度は肝炎ウイルス検査を受けましょう！**

## ウイルス性肝炎ってどんな病気？

ウイルス性肝炎とは、肝炎ウイルスに感染して肝臓の細胞が壊れていく病気です。この病気になると、徐々に肝臓の機能が失われていき、ついには肝硬変や肝がんに至ることもあります。

B型及びC型肝炎ウイルスの感染者は、合わせて200～250万人と推定され、国内最大級の感染症とも言われています。

肝炎になっても、肝臓はなかなかSOSを出しません。

「体がだるい」と気付くころには、かなりの重症になってしまっています。



**でも、大丈夫。肝炎ウイルスは、検査で分かります。**

## 肝炎ウイルス感染の有無は、**血液検査**で調べます！



肝炎ウイルスに感染していても、適切な健康管理や治療で、肝炎から肝硬変や肝がんが悪化するのを予防することが可能です。

日常生活の中での感染はきわめて稀であることから、過去に検査をした方は繰り返し検査をする必要はありません。

検診を受けた日や検査結果を覚えておきましょう。

また、今まで検査をしたことがない方は、ご自身のために肝炎ウイルス検査を受けましょう。

上田市の肝炎ウイルス検診もご活用ください。

対象者： 40歳以上で次の条件に該当する方

- 肝炎ウイルス検診に相当する検査を、これまで受けたことのない方
- 今年度の特定・長寿健診、人間ドック等で、肝機能の数値に異常のあった方

受診料： 800円

# 感染していることがわかったら。。。



医療機関にて現在の肝臓の状態をチェックし、本格的な治療が必要かどうかを判断します。必要に応じて適切な治療（飲み薬やインターフェロン注射）を受けることができ、肝硬変や肝がんへの進行を防ぎます。また、治療に関して医療費助成の対象になる場合があります。



## 相談窓口・助成制度のご案内

<p>肝疾患診療相談センター (信州大学医学部附属病院内)</p>	<p>長野県ウイルス肝炎医療費給付制度 (上田保健福祉事務所)</p>
<p>肝炎の治療についての不安や生活上の心配事などお気軽にご相談ください。肝臓専門の医師・看護師社会福祉士が皆様のご相談にお応えします。</p>	<p>医療費の自己負担分の一部を給付し、ウイルス肝炎の医療の推進と患者さんの経済的負担を軽減するための助成制度です。</p>
<p>☎ 0263-37-2922 (月~金曜日 午後1時~4時)</p>	<p>詳しくは、上田保健福祉事務所へお問合せください。 ☎ 0268-25-7154 (平日午前8時30分~午後5時15分)</p>

※上田市では肝炎ウイルス検診を受診し、肝炎ウイルス検査で「陽性」と判定された方に対し、本人の同意を得た上で、その後の医療機関の受診状況等を確認し、未受診の場合には必要に応じて電話等により受診勧奨し陽性者のフォローアップを実施する場合があります。

# 周囲への感染を防ぐために。。。

B型肝炎やC型肝炎に感染していたとしても、これまでの日常生活に大きな支障をきたすわけではありません。また、**普通に生活をしている限り、他の人にうつすことはありません**が、感染している人の血液が他の人の体の中に入ると感染する危険性があります。感染の拡大防止のため、次のような点に注意しましょう。

歯ブラシ、タオル、カミソリ、ピアッサーなど血液・体液が付く可能性のあるものを他人と共用しない。



感染した人の血液や分泌物がついたものは他の人が触れないよう、しっかり包んで捨て、素手で血液を触らない。



感染している人との性交渉では、必ずコンドームを使用する。



ピアッサーや刺青をするときは、適切に消毒された器具であることを必ず確かめる。



※B型肝炎は予防接種があります

**会話、握手、入浴、食器やコップの共用、トイレの共用などでは感染しません!!**



食器の共用



入浴



トイレの共用



※目に見える血液や体液がついてなければ物品の共有は問題ありません。

肝炎は感染症ではありますが、**肝炎ウイルスが日常生活の中で感染することは、まずありません。**皆様にこれを理解していただき、**患者・感染者の方々が差別を受けないよう、ご協力をお願いします。**

[問い合わせ先] 上田市健康推進課 ☎ 28-7124 (直通)